

1 光の進み方と反射

- (1) 太陽や電球のように、みずから光を発するものを何というか。
- (2) 光がまっすぐに進むことを光の何というか。
- (3) 物体の表面で光がはね返ることを光の何というか。
- (4) 光を鏡などの面に当てたとき、①面に当たった光、②面ではね返った光をそれぞれ何というか。
- (5) 光を鏡などの面に当てたとき、①鏡の面に垂直な線と入射光の間の角、②鏡の面に垂直な線と反射光の間の角をそれぞれ何というか。
- (6) 光が反射するとき、入射角と反射角はいつも等しくなることを何というか。
- (7) 物体を鏡などに映したとき、鏡のおくに物体があるように見えるものを、物体の何というか。
- (8) 表面がでこぼこした物体に当たった光が、いろいろな方向に反射することを何というか。

2 光の屈折

- (9) 光が空気から水に斜^{なな}めに入るときのように、物質の境界面で光が折れ曲がることを光の何というか。
- (10) 光が物質の境界面で折れ曲がる時、①折れ曲がって進む光を何というか。また、②境界面に垂直な線と折れ曲がって進む光の間の角を何というか。
- (11) 光が水やガラスから空気へ進むとき、光が境界面で屈折せず、すべて反射することを何というか。
- (12) 太陽や白熱電灯の光のように、色合いを感じない光を何というか。



(1) _____

(2) _____

(3) _____

(4) ① _____

② _____

(5) ① _____

② _____

(6) _____

(7) _____

(8) _____

(9) _____

(10) ① _____

② _____

(11) _____

(12) _____